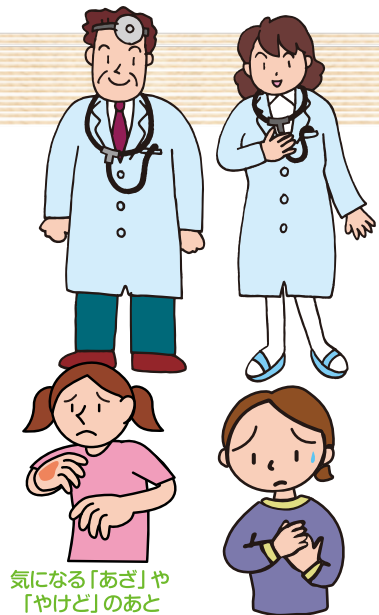


形成外科 開設 毎週水曜日 9:00～12:00

一宮西病院では、4月より形成外科が開設されました。
外来診察は毎週水曜日9:00～12:00です。

気になるあざや、やけどのあと また、やけどの治療のあとに残ってしまったひきつれ、放射線潰瘍(がんに対する放射線治療の痕などに生じる皮膚潰瘍)や、褥瘡(いわゆる床ずれ)その他、治りの悪い傷に関しては是非ご相談ください。また乳腺外科と連携し、乳がんの乳房再建についても携わります。乳がん手術が終わった後に、乳房再建の話を聞いてみたい場合にもぜひ相談してください。どんなことでも頼まれれば“できない”と言わないことをモットーとしてどうしたら患者さんの現状を改善できるかと他の診療科と連携し、話し合いながら治療方針を決定していきます。



気になる「あざ」や「やけど」のあと

乳房再建のご相談も

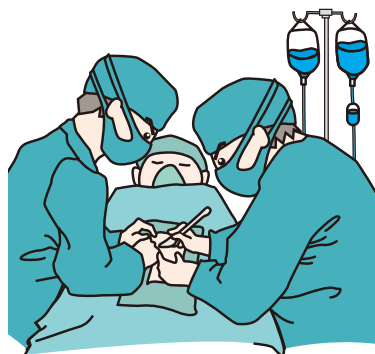
3月24日(土)中日新聞朝刊

つなごう医療のコーナーに掲載されました

2月のある日 中日新聞より【つなごう医療 愛知県の病院】のコーナーにぜひ取材させていただきたいと連絡がありました。取材日は、スーパーバイザーである南和友医師のウエットラボ(豚の心臓などを使用した手術の練習)が行われており、その写真が使用されました。

また救急医療や地域医療などに積極的に取り組む姿勢なども取り上げていただきました。中日新聞のホームページからもご覧になれますのでぜひご覧ください。

中日新聞 <http://www.chunichi.co.jp/>



掲載写真) 豚の心臓を使って手術指導をする特別顧問の南和友医師(左)ら

healthy harumaki

血液サラサラさっぱりヘルシー春巻き



玉ねぎは「硫化アリル」という成分が多く含まれています。この「硫化アリル」は血液をサラサラにし、動脈硬化の原因となる血栓をできにくくする作用があります！

【材料(2人分) 1人245kcal】

豚ミンチ・・・100g
★梅肉・・・15g
★コショウ 少々
★みりん・・・小さじ2
★酒……………小さじ2

玉ねぎ・・・1個
大葉…………5枚
春巻きの皮 4枚
ゴマ油 ……小さじ2

【作り方】

- 1.玉ねぎ、大葉は粗いみじん切りにする
- 2.少量のゴマ油で玉ねぎを炒め、火が通ったら豚ミンチも加えて炒める
- 3.2に火が通ったら★の調味料を加え、味を調える。
- 4.火を止めてから大葉を加える
- 5.春巻きの皮で4を包み、少し多めのゴマ油でカリッとするまで焼く



社会医療法人
杏嶺会

一宮西病院

住 所 〒494-0001 愛知県一宮市開明字平1番地

電話番号 0586-48-0077

ホームページ <http://www.anzu.or.jp>

ブログ毎日更新中！

社会医療法人杏嶺会ブログ

あんずぶろぐ

<http://kyoryokai.blog48.fc2.com/>

こちらのQRコードからもご覧いただけます。



地域の皆様と
病院をつなぐ
一宮西病院情報誌
apricot news

vol.13

2012年
5月15日
発行

【発行】社会医療法人杏嶺会(きょうりょうかい)

〔街と人が明るく健康でいられますように〕社会医療法人 杏嶺会ホームページ <http://www.anzu.or.jp>

アプリコット通信

大動脈瘤センター 外来始まりました！

診療時間 毎週水曜日 14:00～16:00

近年、生活習慣病(高血圧症、糖尿病など)の増加に伴い、“大動脈瘤”や“大動脈解離”といった大動脈疾患を耳にする機会が増えてきております。大動脈疾患とは、最も太い血管である“大動脈”に生じる病気です。大動脈の一部がこぶ状に拡大する状態(大動脈瘤)や血管の中が全身にわたって裂けてしまったりする状態(大動脈解離)です。これらの疾患は一般的な風邪や腹痛とは異なり、症状が出てからの治療では手遅れになる場合が多く、1秒でも早くて確かな治療を行わなければ、生命の危険が生じる場合も少なくありません。また、特に大動脈瘤の場合、ほとんどが無症状で経過し、ある日突然、激しい痛みなどの症状が出て初めてわかることもあります。

大動脈疾患は早期発見ができれば、血圧コントロールや食生活の改善などを行い、定期的な画像診断と経過観察を行うことで、手遅れになる前に、治療方針を立てることは十分可能です。適切な時期に治療を受けることができれば、決して恐ろしい病気ではありません。

高血圧や糖尿病などの生活習慣病がある方、あるいは以前に「動脈瘤？」と言われたことのある方はぜひ一度、心臓・大動脈瘤スクリーニングを受けてはいかがでしょうか。



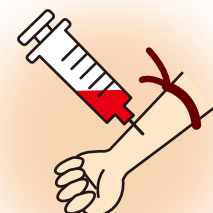
心臓血管外科 大動脈瘤センター チーフ

平本明徳 医師
ひらもと あきのり



心臓・大動脈瘤スクリーニングとは…？

“大動脈瘤”や“大動脈解離”などの大動脈疾患は、症状が現れくいため見過ごされやすく、症状(主に激痛)が出たときには既に手遅れということもあります。また、糖尿病、高血圧症などのいわゆる生活習慣病がある方に多く見られると言われていますが、明らかな症状が見られる前に、いち早く“大動脈瘤”を発見できるように、一宮西病院では『心臓・大動脈瘤スクリーニング検査』を始めました。早期発見ができれば手遅れになる前に適切な治療を行うことができます。詳しくは心臓血管外科外来までお気軽にお尋ねください。



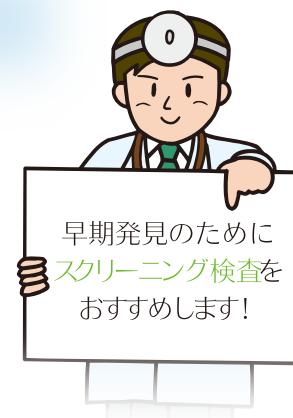
血液検査



心電図



全身CT / 心臓CT



・ABI/CAVI

ABIとは血管の詰まり具合を調べる検査、またCAVIは両腕と両足首の血圧と脈派を測定して、動脈の硬さを調べる検査です。

・尿検査

糖尿病の有無や心臓疾患のリスクが高いかどうかを調べます。

新任医師のご紹介



整形外科部長 手の外マイクロサージャリー センター長
西 源三郎(にし げんざぶろう)
■出身大学 名古屋市立大学 S45年卒

【主な資格】
・日本整形外科学会 専門医
・日本手外科学会 専門医
・日本リハビリテーション医学会 認定臨床医

-Message メッセージ-

愛の心を持って、患者さん本位の医療に努めます。



リハビリテーション科
鈴木 秀斗(すずき ひでと)
■出身大学 順天堂大学 S63年卒

【主な資格】
・日本脳神経外科学会 専門医
・麻酔科標榜医

-Message メッセージ-

「たのしい医療」「楽しくリハビリ」をしていたらよいと思います。



救急科
安藤 恒平(あんどう こうへい)
■出身大学 九州大学 H15年卒

-Message メッセージ-

生活の一部としての医療をめざしています。病気は全て治せるものというわけではありませんが、今の医療で多くの病や症状は治療や軽減できます。一番大切なことは、医療者と患者さんとの対話だと思っています。



皮膚科
紀平 麻帆(きひら まほ)
■出身大学 東京女子医大 H17年卒

【主な所属学会】
・日本皮膚科学会
・日本美容皮膚科学会

-Message メッセージ-

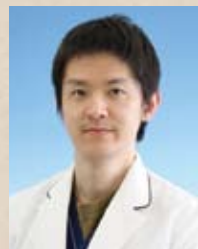
誠心誠意 患者様の立場に立ち、一緒に治療していきたいと思っています。宜しくお願いいたします。



内科
蜂谷 紘基(はちや ひろき)
■出身大学 藤田保健衛生大学H22年卒
■経歴 土岐市立総合病院

-Message メッセージ-

不慣れな点も色々ありますが、地域の皆様のお役に立てよう頑張ります。



心臓血管外科
菊川 元博(きくかわ もとひろ)
■出身大学 大阪医科大学 H22年卒
■経歴 沖縄県立中部病院

-Message メッセージ-

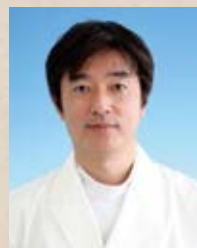
患者さんが一日一日、元気になっていくのが、何よりも自分の喜びです。頑張っていきますので、宜しくお願いします。



臨床研修医
澤田 雅志(さわだ まさし)
■出身大学 長崎大学 H24年卒

-Message メッセージ-

いたらぬ点が多々あると思いますが、患者さんに信頼していただけると、少しずつ、確実に成長していきたいです。どうぞ宜しくお願いいたします。



放射線科 部長
山田 弘樹(やまだ ひろき)
■出身大学 福井大学 H62年卒

【主な資格】
・日本医学放射線学会 専門医
・検診マンモグラフィー読影医師 (A評価)

-Message メッセージ-

放射線科医師の業務は他診療科の先生方との連携で成り立ちますので、協調性をもって患者さんに適切な画像診断をお届けできるよう努力いたします。



麻酔科
高橋 伸二(たかはし しんじ)
■出身大学 藤田保健衛生大学 11年卒

【主な資格】
・日本麻酔科学会 麻酔科指導医
・麻酔科標榜医

-Message メッセージ-

手術・麻酔の前は大きな不安を持たれていると思います。気軽に質問していただき、少しでも安心して手術・麻酔を受けていただければと思います。



麻酔科
橋本 慎介(はしもと しんすけ)
■出身大学 岐阜大学 H17年卒

【主な資格】
・日本麻酔科学会 麻酔科認定
・医麻酔科標榜医
・日本周術期経食道心エコー 認定試験合格(JB-POT)

-Message メッセージ-

患者さん一人一人に対し、それぞれ最善の方針を考え、全てのスタッフと力を合わせ、それを患者さんの不安・苦痛をできる限り軽減できる医療を提供できるよう心がけています。



循環器内科
大森 寛行(おおもり ひろゆき)
■出身大学 島根大学 H年18卒

【主な資格】
・日本内科学会 認定医

-Message メッセージ-

最善の医療を行うとともに、心のケアも行い、患者さんとの信頼関係を築きつつ、一緒に治療をしていきたいと考えています。



内科
湯村 崇之(ゆむら たかゆき)
■出身大学 藤田保健衛生大学H22年卒
■経歴 市立四日市病院

-Message メッセージ-

地域の皆さんの健康のために、より良い医療が提供できるよう頑張ります。



心臓血管外科
河野 祐志(かわの ゆうじ)
■出身大学 大阪大学 H22年卒
■経歴 武蔵野赤十字病院

-Message メッセージ-

医療は「Passion」「Art」「Science」です。地域の皆様に頼っていただけるように頑張ります。



臨床研修医
正高 祐志(まさたか ゆうじ)
■出身大学 熊本大学 H24年卒

-Message メッセージ-

暮らしと心に寄り添った医療を目指し、笑顔を保ち、一生懸命がんばります。

消化器内科 大橋医師 早期胃がん研究会 最優秀奨励賞受賞!



3月21日 早期胃がん研究会の受賞式が行われました。早期胃がん研究会とは医師やその他の医療従事者および研究者が、消化管疾患の症例を幅広く検討し、診断や治療の向上と普及に貢献することを目的として活動している研究会です。今年は一宮西病院 消化器内科の大橋医師が、模範となる優秀な症例を発表したとして最優秀奨励賞を受賞いたしました。大橋医師は「自分だけのチカラで賞をいただいたわけではなく、内視鏡室のスタッフのみんなの協力があったこそ。」と謙虚ながらもスタッフを労う大橋医師。「今度もスタッフと共に研鑽を積んでいきたい」と抱負を語ってくれました。



森昭裕医師 ベトナムへ in Vietnam



4月。消化器内科部長の森医師がベトナムを訪れました。かねてより、海外で活躍している森医師ですが今回も苦痛の少ない経鼻内視鏡の啓蒙と普及のため、病院や大学などで経鼻内視鏡に関する講演や実際に経鼻内視鏡を使った手技などを行いました。昨年、世界消化器内視鏡学会の研究賞を受賞し世界をまたにかけ経鼻内視鏡などの普及を手掛ける森医師に今後も注目です!



チョーライ病院



フエ中央病院のスタッフの方々と



チュンブン病院
スタッフに講義をする森医師

チョーライ病院にて。
テレビカメラも入っています



フエ医科薬科大学にて実際に経鼻内視鏡を使って検査を行う森医師